

ひがしおおさかしりつちようどうしょうがっこう
東大阪市立長堂小学校

こうちょう かのん ともや
校長 乾野 智也

『あゆみ』『卒業証書』に本名を記載することについて

ひごろ がっこうきょういく きょうりよく あつ れいもう
日頃は学校教育にご協力いただき、厚くお礼申しあげます。

ひがしおおさかし にほんじん ざいにちがいこくじん こ とも まな とも い たが じんけん そんちよう
東大阪市では、日本人と在日外国人の子どもが共に学び、共に生きるため、互いの人権を尊重し、ちがいを豊かさとして認め合う子どもを育てる教育を進めています。その中で、さまざまな国や民族をルーツにもつ子どもたちが、常にあるがままの自分を大切にしながら、安心して自分らしく、本名を呼び、名のって生きていけるようとりくみが広まっています。

ほんこう ひがしおおさかし きょういく のつと こくさいか しんてん なか
本校でも東大阪市の教育に則り、国際化が進展する中で、それぞれの国の生活習慣や文化を理解し、尊重し合って、共に生きていくことをめざす教育を進めています。その一つとして、約30年以上前から「ケグリの会」は活動が続いています。この活動を通して参加する子ども、保護者どうしのつながりも深まり、それを見守り応援を続ける日本人児童とのなかま意識も深まってきています。これからも、子どもたちが自分達のアイデンティティを確立し、本名を呼び、名のっていけるよう、とりくみを一層進めていきたいと考えています。

そこで、学校の公簿類の記名については、本名で記載していますが、『あゆみ』『卒業証書』につきましても大阪府東大阪市の人権教育に則り本名を記載した環境作りに努めたいと思います。在日外国人の保護者の皆様におかれましては、「あゆみ」「卒業証書」に本名で記載することにつきまして、以上の趣旨をご理解して頂きますようよろしくお願いいたします。